

**岡崎市総合計画説明会及び
岡崎市都市計画マスタープラン地域別説明会（中央地域） 議事要旨**

日時	令和 2 年 1 月 26 日(日)10:00～11:20
場所	岡崎市福祉会館 6 階
参加者	49 名

1 開会

岡崎市都市計画課 鈴木係長の進行により開会

2 あいさつ

岡崎市都市計画課 新井課長から挨拶

3 各課説明

次期岡崎市総合計画に関する説明（企画課）

岡崎市都市計画マスタープラン（地域別構想まで）に関する説明（都市計画課）

4 質疑応答

質問者 1	・都市計画マスタープランの中に、子育てや教育関係といった項目は含まれているのか。
岡崎市	・子育て、教育に関することは、全体構想で都市づくりの将来像・目標で記載している。具体的な施策に関しては、子育てや教育分野の個別計画を作り、進めていく。
質問者 1	・資料 1 ページの第 1 章で現在の市の問題点とはどんなものがあるか。
岡崎市	・都市計画マスタープランでは、岡崎市の都市像が 5 つ掲げ、それに対応する形で地域まちづくりの課題を分けた。例えば、1 つ目の活力に関しては西三河地域としての拠点性の必要性、2 つ目の持続可能な都市は地域のコミュニティの維持、3 つ目の住みやすい都市は交通事故に対する取り組み等、4 つ目の自然・歴史はこの中央地域による QURUWA 戦略による他の事業への波及等、5 つ目の安全安心に暮らせる都市は大規模災害に対しての被害を最小限に抑える等のことを掲げている。
	・岡崎市全体ではまだ人口は伸びていくので、鉄道駅や各支所単位で地域の日常生活で必要なものをしっかりと確保していくといったことを掲げている。
質問者 1	・3 歳未満のこどもがいる家庭で新たに出産すると、上の子が保育園に預けられないということを聞いた。ぜひ岡崎市には子育て支援において、先を行く都市になってほしい。
岡崎市	・貴重なご意見として担当課で検討させていただく。
質問者 2	・総合計画で 30 年後の計画というのは、将来を考える点において適切か。

岡崎市	・岡崎市の人口はしばらく増加を続け、2035 年あたりにピークを迎え、30 年後は、今と同じになると推計している。ただし、高齢化の問題もあり、山間部等により高齢化が進んでいる地域の状況を見据えながら、30 年先をイメージした。そのうえで、具体的にやっていくことは 10 年先と期間を定めた。計画を実行する際に、具体的に進むべき方向性やスピード感は、機敏にやるべきと考えている。
質問者 2	・総合計画の将来都市像にある、「一步先の暮らし」とは何か。
岡崎市	・将来都市像は、民間企業でいうキャッチフレーズのようなものである。市の思い描いている「一步先」と、市民の方が思い描いている一步先が大きくずれることのない範囲で収まればいいと考える。端的に言うと、様々な機能の集積によって利便性や先進性の高い暮らしができる都市、というのが大まかな方向性である。この大きな範囲のなかに収まっていれば、キャッチフレーズを定めた意味があると考えている。
質問者 3	・これらの計画の中で通信事業について書かれていない。通信事業がどのように位置づけられているのか。 ・刈谷市のような通信事業をベースとした新しい都市づくりがあるならば聞かせて欲しい。例えば、今設置を進めている防犯カメラの映像がもっと身近に共有できるようなシステムを作ることなどはできないか。
岡崎市	・総合計画では、総合政策指針で 30 年後のゴールを示しており、子育てや通信のことは、個別計画でスピード感をもって取り組んでいく。30 年後のイメージを共有し、10 年間の指針に基づき、個別計画で 5 年や 3 年のアクションプラン等で管理していく。 現在、通信をまちづくりに生かす研究をやっている。例えば、人の移動を感知するカメラを設置して、人の流れを検証する取り組みを行っている。そういった研究の成果を個別計画に反映していきたい。ただし、防犯カメラのデータは、個人情報の色合いが強く、データの取り扱いや導入コストを見極めて、取り組みを進めていく。 基本指針の「公民連携による成長戦略の推進」はスマート化技術をイメージしている。スマート化技術を推進していくためには民間の技術が必要であるが、民間はわざわざ岡崎でやってくれるとは限らない。岡崎市も PR していく必要がある。 「周辺都市との連携の推進」に関して、岡崎の課題は周りの自治体の課題であることも多いので、その場合は岡崎が周りの自治体を誘って、問題に立ち向かっていくスタンスで、それこそが「三河を拓く」に繋がっていくと考える。 分野別指針の「スマートでスリムな行政運営の確立」で、通信技術を含めたスマート化を位置づけていきたい。
質問者 4	・都市像の目標に対して課題が少ないと思う。1 つの目標を達成するのに、2 つ 3 つの課題があってしかるべきと思う。

	具体的な施策が複数の目標に影響するので、どの施策がどの目標にからんでくるのか整理が必要だと思う。
岡崎市	・施策については色々な目標や課題が絡む。見せ方や評価の仕方は、いただいたご意見を参考にしながら取り組んでいく。
質問者 5	・三河の中核都市とあるが、人によっては豊田、豊橋かもしれない。岡崎とは限らないかもしれない。豊田、豊橋とはどう連携していくか。
岡崎市	・周辺都市との連携をする時に、岡崎市が先頭に立ち進める意図を込めている。豊田市や豊橋市がそういった方針を出したときは、岡崎市としては支援していくことも必要と考える。
質問者 5	・他の中核都市である一宮、豊田、豊橋と比べて、岡崎の駅前は寂しく見える。
岡崎市	・単に整備するのではなく、岡崎らしさを出す必要がある。現在東岡崎駅から少し離れた場所で整備している QURUWA 戦略は、岡崎らしさを意識している。

5 閉会のあいさつ

岡崎市企画課 岡田課長から挨拶

以上